



## Ⅱ 飛鳥・藤原宮跡等の調査概要



表Ⅱ-1 2012・2013年度 都城発掘調査部（飛鳥・藤原地区） 発掘調査・立会調査一覧

調査回数	調査地区	遺 跡	調査期間	面 積	調査地	担当者	調査要因	掲載頁
(2012年度)								
173-4次	5AJH-L・S	藤原京右京七条一坊四分遺跡	2013.1.21～2013.3.6	151㎡	橿原市上飛驒町	若杉智宏 荒田敬介	水路改修	92
173-8次	5ANI-P	キトラ古墳	2013.2.18～2013.2.27	-	明日香村阿部山	若杉智宏	学術調査	116
177次	5AKG-J・K	甘樫丘東麓遺跡	2012.12.3～2013.3.27 2013.6.3～2013.12.6	1,038㎡	明日香村川原	森川 実 桑田訓也 和田一之輔 大林 潤	学術調査	104
(2013年度)								
179次	5AJF-N	藤原宮朝堂院朝庭	2013.4.8～2013.5.28 2013.9.17～2014.3.19	1,430㎡	橿原市高殿町	和田一之輔 桑田訓也	学術調査	82
180次	5BHQ-B・Q	檜隈寺周辺	2014.1.9～2014.3.17	295㎡	明日香村檜前	森先一貴	公園整備	119
178-1次	5BMY-L・M	本薬師寺	2013.6.7～2013.6.27	70㎡	橿原市城殿町	今井晃樹 荒田敬介	学術調査	90
178-2次	5AJH-R・S	藤原京右京七条一坊藤原宮外周帯	2013.8.5～2013.9.13	120㎡	橿原市上飛驒町	若杉智宏	水路改修	92
178-3次	5AJC-J	藤原京左京五条三坊東二坊大路、五条条間路	2013.7.1～2013.7.19	132㎡	橿原市木之本町	清野孝之 山野ケン陽次郎	建物建設	96
178-4次	5AJF-C・D	藤原宮東方官衙北地区	2013.7.23～2013.8.9	497㎡	橿原市高殿町	森先一貴	整備工事	80
178-5次	5AJJ-B	藤原宮外周帯	2013.9.17～2013.9.20	66㎡	橿原市縄手町	諫早直人	道路改修	80
178-6次	5ANI-P	キトラ古墳	2013.9.18～2013.9.26	-	明日香村阿部山	若杉智宏	学術調査	116
178-7次	5AJA-K・L・M	藤原京左京三条三坊東二坊大路	2013.11.5～2013.12.6	400㎡	橿原市法花寺町	南部裕樹	水路改修	100
178-8次	5AJH-R	藤原宮外周帯	2013.12.2、20、21	6㎡	橿原市上飛驒町	前川 歩	水路改修	80
178-9次	5AJF-C	藤原宮東方官衙北地区	2013.12.19	2㎡	橿原市高殿町	若杉智宏	公園整備	80
178-10次	5AJH-L	藤原京右京七条一坊	2014.1.14、27、28	6㎡	橿原市上飛驒町高殿町	前川 歩	水路改修	80
178-11次	5BMY-K・L	本薬師寺	2014.2.7～2014.3.10	92㎡	橿原市城殿町	黒坂貴裕 南部裕樹	建物建設	80
178-12次	5BHQ-B・Q	檜隈寺周辺	2014.2.26～2014.3.14	174㎡	明日香村檜前	諫早直人 他4名	公園整備	80
178-13次	5AJB-U	藤原宮東面中門	2014.3.27	2㎡	橿原市高殿町	大林 潤	看板設置	80

表Ⅱ-2 2013年度 都城発掘調査部（飛鳥・藤原地区） 小規模調査等の概要

調査回数	遺 跡	調 査 の 概 要
178-4次	藤原宮東方官衙北地区	多目的広場整備にともなう立会調査。3ヵ所の調査区（公園周囲の排水施設及び集水柵設置部分・公園表層改良部分・車止め及び集水柵設置部分）のいずれにおいても、掘削は遺構面に達せず、遺物の出土もないことを確認した。
178-5次	藤原宮外周帯	道路改修にともなう立会調査で、調査地は藤原宮外周帯に位置する。地表下約1mまで掘削したが、現代の床土の範囲内で、遺構面に達しなかった。
178-8次	藤原宮外周帯	大和紀伊平野土地改良事業にともなう立会調査。第178-2次の北に接する部分で、埋設管の交換のみの範囲を立会とした。掘削は既設管設置時の範囲にとどまり、遺構面に達しなかった。
178-9次	藤原宮東方官衙北地区	高殿町の公園における水飲み場設置工事にともなう立会調査。掘削範囲は1.5㎡。掘削は深さ30cmで、保護盛土内にとどまり、遺構面に達しなかった。
178-10次	藤原京右京七条一坊	大和紀伊平野土地改良事業にともなう立会調査。地表下1.75mで、第168-9次調査（2011年度）で検出した暗灰砂質土を確認し、地表下1.90mで地山と思われる暗灰粘土を確認したが、顕著な遺構、遺物は確認されなかった。
178-11次	本薬師寺	個人住宅建設にともなう発掘調査。遺構面では、本薬師寺に関わる遺構は検出できなかった。その下層では、飛鳥時代以前の自然流路を検出した。詳細は『紀要 2015』で報告予定。
178-12次	檜隈寺周辺	公園整備にともなう立会調査で、調査地は檜隈寺南方に位置する。地表下約1mまで掘削し、柱穴1基を確認した。一部地山面にまで達したが、そのほかに顕著な遺構は確認されなかった。
178-13次	藤原宮東面中門	藤原宮跡整備にともなう立会調査。掘削面積は1.9㎡、深さは60cm。保護盛土内にとどまり、遺構面に達しなかった。

表Ⅱ-3 2013年度 都城発掘調査部（飛鳥・藤原地区） 現場班編成 ※総担当者

春	夏	秋	冬
※和田一之輔（考古第一）	山野ケン陽次郎（考古第一）	廣瀬 覚（考古第一）	諫早 直人（考古第一）
荒田 敬介（考古第二）	若杉 智宏（考古第二）	森川 実（考古第二）	大澤 正吾（考古第二）
今井 晃樹（考古第三）	清野 孝之（考古第三）	南部 裕樹（考古第三）	※森先 一貴（考古第三）
山本 崇（史料）	※大林 潤（遺構）	※桑田 訓也（史料）	黒坂 貴裕（遺構）
前川 歩（遺構）	三好 勇太（香川県綾川町：研修）		
三好 勇太（香川県綾川町：研修）			
総括：副部長 玉田 芳英	写真担当：企画調整部写真室	保存科学：降幡 順子（考古第一）	